

# いいの 公民館だより

発行：飯野公民館 入善町東狐171-1 TEL 0765(72)5723 平成29年9月25日  
(Eメール) info-s@iino-k.main.jp (URL) http://iino-k.main.jp/



花総合センターの売店で



全員でパチリ



四季彩館でレクチャー

## 102号 季節外れのチューリップ

### 砺波四季彩館と花総合センターへ

日頃からボランティア活動で、「いいの」周辺の花の世話や、草むしりなどをしていただいているグループを中心に、慰労も兼ねた年1回の現地研修が、6月22日に27人の参加で行われました。  
今年、砺波の「富山県花総合センター」&「チューリップ四季彩館」を訪ねました。

四季彩館では、花の咲く時期を調整するための、冷温処理をしたチューリップの花が迎えてくれました。色とりどりの美しく咲く花に見とれながら、見たことのない種類もあり、驚かされました。  
富山県花総合センターは植物園になっており、広い敷地にアジサイ、蘭、バラなどが植えられており、日本庭園の様式もあります。ここでは植物の育て方や管理などについて研修を受けました。  
みんな大満足の、花いっぱいの日でした。

## 飯野公民館 まつり

11月11日～12日(土・日)

演芸発表会  
作品展示会 } あります



展示作品募集中

6月13日(火)の朝、飯野小学校の前に並んだ先生、PTA、地域の団体役員等の前に生徒がやって来て元気よく「お早ようございます」と挨拶、あちこちで「お早よう」「お早うございます」の聲が飛び交いました。  
「地域全体で子どもたちを見守り育てるといふ機運を高めるとも

に、安全・安心の町づくりの一環とする」を趣旨として、入善町さわやかあいさつ運動が行われました。  
6月16日(金)にはジャンポール三世も応援に来校、子供たちとハイタッチして大喜びでした。  
今年に入善町教育委員会から通達が出され、取り組みの団体も増え例年より賑やかでした。



ジャンポール三世に「おはようございます」

## ジャンポール三世も応援に来校!

「入善町さわやかあいさつ運動」を実施

## 今後の行事予定

9月	28日(木)	園芸ボランティア教室	いこいの
10月	8日(日)	そば友の会そば打ち会	いこいの
	26日(木)	自然と歴史に親しむ集い	上越糸魚川
	29日(日)	バードウォッチング	黒部川
11月	2日(木)	園芸ボランティア教室	いこいの
	9日(木)	ふくし講演会	いこいの
	11日(土) 12日(日)	飯野公民館まつり	いこいの
	未定	鮭の遡上・採卵見学	未定
	14日(火) 21日(火) 28日(火)	パソコン教室 (ワード・全4回)	いこいの
12月	5日(火)	パソコン教室	いこいの
	3日(日)	親子そば打ち体験教室	いこいの
1月	25日(木)	新春囲碁大会	いこいの
2月	未定	そば友の会そば打ち会	いこいの
	18日(日)	ペタンク大会	いこいの
3月	未定	鮭の稚魚放流	未定

### 自然と歴史に親しむ集い

糸魚川・上越の旅 参加者募集

10月26日(木) 参加費3,000円  
申込書は「いこいの」まで

### パソコン教室参加者募集

ワード初級

11月14日より毎週火曜(全4回)  
年賀状を作成しよう!

◆お問い合わせ・申し込みは 飯野公民館(いこいの内 ☎72-5723)へ

毎年、子供達も参加しやすいように、夏休み期間に企画されている陶芸教室が、今回で15回を数えます。

8月24日9時30分より、野沢久雄先生をお迎えし、17名の参加（内小学生は一人）で開催されました。

参加回数を聞いてみると、5回以上が2人、7人が初めての参加でした。小学生も初めてでした。コーヒーカーップ、料理の皿、オブジェ、花器など様々なテーマ



小学生も真剣に

## 陶芸教室15回目の開催

— 時間を忘れて —



創作に没頭

で作品を仕上げるのにみんな夢中です。時々「先生」と声がかかり「ここはどうすれば」と先生も大忙し。みんなわき目もふらず、集中し、約2時間かけ一人2〜3点を創りました。今後、色を決め、乾燥させたあとに釉薬をかけ、窯で焼いて公民館まつりにも展示されます



## 長寿を祝って敬老会

### 飯野地区敬老会

ド演奏、フラダンス、浪曲、踊りなどが行われ、会場は拍手と笑顔でいっぱいでした。

長寿を祝い、感謝の気持ちを込めて、飯野地区各団体が一致協力して行われた敬老会でした。



米寿を祝う

7月2日（日）、午前9時30分より飯野地区敬老会が飯野公民館（いこいの）多目的ホールで開催されました。

対象者は昭和16年4月1日以前に生まれた人、725人で、当日出席された人は104人でした。

米寿を迎えた人は36人で、出席者の記念撮影が行われた後、記念品が授与されました。

余興は保育所園児、小学校2年生の児童による踊り・寸劇、パン



フラダンスでハワイ気分

## 飯野の自然と文化を訪ねて

— 民話にも出てくる善称寺 —

「東狐の寺」と呼ばれる善称寺。その歴史は古く、滑川市高月から始まります。

その後、下飯野に移ったのが江戸時代で、1683年の記録があり、波浪風雪の厳しさと1700年代の洪水に会い、現在の地に移ったとされています。残念なことに1862年に火災に遭い、旧記録が消失してしまいました。

（飯野村史より）

今、下飯野に善称寺跡の石碑があるのをご存知ですか。石碑には昭和58年6月建立と刻まれています。

また善称寺の女中で、おとらばあさんにまつわる「園家千軒物語」・大津波悲話、園家山がない時代、大津波が来ることをみんなに知らせた話、「人魚の肉を食べた上清おとら」不老不死を得て若狭に移り600才まで生きた話「龍宮のお椀（善称寺物語）」などの民話もあります。



▲写真奥が園家山

### 四季いろいろ

### 紙飛行機教室



「もつとひっばって」

平成5年から始まり、長年継続して行われてきた伝統ある紙飛行機教室が6月4日（日）、飯野公民館で開催されました。

講師の屋木栄先生の丁寧な指導のもと、12名の親子は熱心に紙飛行機を作成しました。

紙を折ってつくる簡単な紙飛行機ではなく、機体が軽量の木製でできた、とてもしつかりとしたつくりで本格的です。

まずはホールで飛ばして翼を微調整。翼をどう曲げるかによって飛び方が変化します。

続いて小学校グラウンドで飛ばしました。よく飛ぶものもあればすぐに落下するものもありました。が、先生からアドバイスを受けて修正しました。

青空に白い紙飛行機が映える爽やかな日となりました。

### 運動能力向上教室

運動能力向上教室が7月30日より飯野小学校体育館で開催されました。（全4回）

この教室の特徴は体操を中心としており、体のバランスを整えることにより、動きやすい体づくりを目指しています。

参加者3名の子どもたちは講師の鍼灸マッサージ院がじゅまる院長の志摩隆昭氏の指導のもと、熱心に体操に取り組みました。体操前と体操後の画像による比較も行い、なかには又脚がまっすぐな脚へと改善がみられた子もいました。

その他、ボールを使った運動やスタートダッシュのコツ、ボールの投げ方を学びました。

子どもたちは、できなかったことができるようになるととても嬉しそうでした。



足の長さは整ったかな？